

令和7年度地震・津波防災訓練 (高知県南国市・内閣府)

実施報告書 (概要版)

高知県南国市について

- 高知県南国市は、高知県中央部に位置し、高知龍馬空港がある。南は土佐湾に面した沿岸部となっており、北部の山間部を除き、中部・南部は香長平野が広がる比較的平坦な土地となっている。
- 令和8年2月時点で人口は45,461人であり、県内第二の都市である。面積は約125km²である。
- 年間の降水量は2,400mmを超え、全国有数の多雨地域である。
- 「土佐日記」で名高い紀貫之が国司を務めた土佐国の国衙があった。

主な被害想定

- 南海トラフ地震が発生した場合、震度6弱～7の地震動、場所によって10mを超える巨大津波が到達することが想定される。地盤が軟弱な河川流域の平野部に人口が集中しているため、津波や液状化により大規模な被害が発生するおそれがある。



訓練概要

- 訓練想定：高知県室戸岬沖を震源とした推定M8.8の地震が発生し、南国市役所で震度6強の揺れを観測。
西日本太平洋沿岸に大津波警報が発表される。
- 実施日時：【訓練実施前WS】 令和7年9月28日(日)10:00～12:00
【地震・津波防災訓練】令和7年10月26日(日)8:30～12:30
【訓練実施後WS】 令和7年11月8日(土)10:00～11:30
- 主催：南国市
- アドバイザー：高知大学地域共働学部 藤岡正樹教授
- 参加者数：約200名
- 参加機関：地域住民、南国市防災会連合会、香南中学校、日章地区自主防災協議会、日本赤十字社、アクアデザイン株式会社、高知県獣医師会、高知県愛玩動物協会、南国市国際交流協会
- 訓練項目：災害対策本部運営訓練、津波避難訓練、避難所設置・運営訓練、救護訓練、炊き出し訓練、ペット避難訓練
- 訓練の特色：避難所運営訓練を防災連合会主導で企画・運営した住民主体の訓練であった。
災害対策本部運営訓練は多くの職員が参加し、災害対応用のシステムを活用しながら、目標管理型のアプローチで複雑な情報の分析・処理を行う実践的訓練であった。

訓練の成果

【成果】

- 災害対策本部訓練は90名超の職員が参加し、複雑な状況付与にも対処できた。
- 避難所運営訓練では、救護訓練やペット避難訓練など、住民が積極的に多様な訓練に参加できた。

【課題】

- 一部中学生の参加もあったものの、参加している住民は年齢層が高い傾向があった。家族連れや外国人・留学生など、より参加者層を広げる工夫を検討する必要がある。

9月28日(日) 10:00～12:00 訓練実施前ワークショップ

- 市内での個別避難計画作成促進のため、実際に計画作成を体験し、今後の整備に向けた課題を話し合うワークショップを実施した。
 - 個人ワークでは、南国市の様式を使用して、避難行動要支援者・救護台帳を作成した。
 - グループワークでは、個別避難計画作成に当たっての課題、個別避難計画の活用方法について議論した。
- 個別避難計画を作成するに当たって、「様式への記入事項が多すぎると作成負荷が大きいいため、項目を絞り込んだ方がよい」などの意見が挙げられた。

10月26日(日) 8:30～12:30 地震・津波防災訓練

- 災害対策本部運営訓練では、参加者は家屋や人的被害、津波等約70の情報を整理し、班ごとに集約・分析するワークを実施した。
- 住民は訓練開始の放送を受け、近くの避難タワー等に避難。避難先で防災無線等の設備に関する説明を受けた。
- 日章福祉交流センターにて避難所を設営し、居住区画の作成、受付の実施、救護訓練、ペット避難スペースの設置、炊き出し訓練等を実施した。

▼災害対策本部
運営訓練



▼津波避難タワーに
避難する住民



▼津波避難タワーで
備品の説明を受ける



▼避難所運営訓練で
設営されたテント



▼救護訓練



▼炊き出しを手伝う
中学生



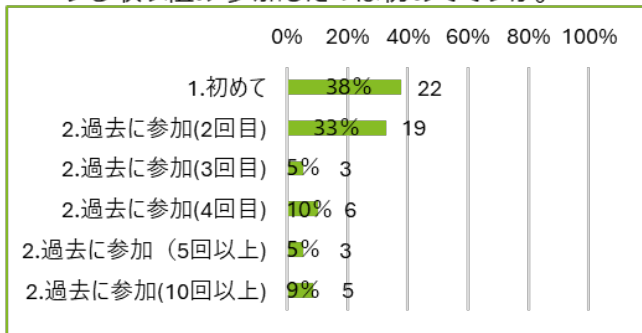
11月8日(土) 10:00～11:15 訓練実施後ワークショップ

- 藤岡アドバイザーによる訓練当日の振り返り後、参加者同士で訓練の成果や気が付いた改善点について話し合った。
- 「炊き出し訓練における鍋の位置や避難所内の居住スペースと窓との距離など、余震を意識した訓練が必要」との意見が挙げられた。

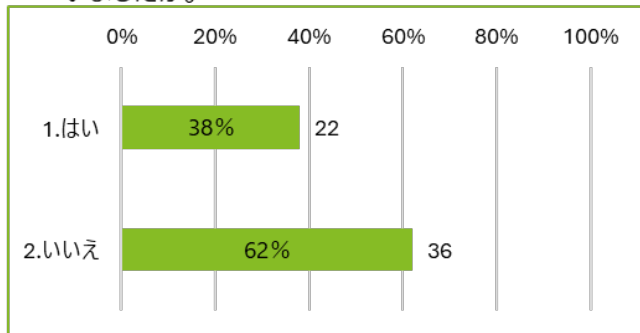
アンケート結果

回答数：58

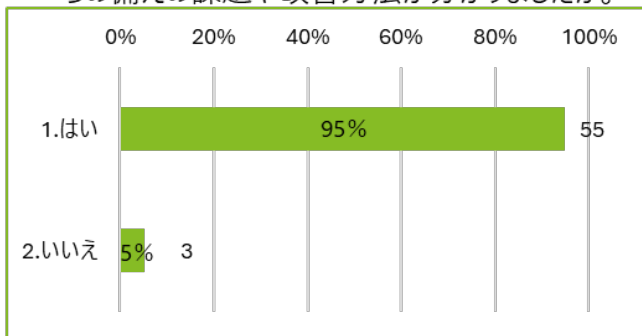
1. 防災訓練やワークショップのような地域防災に関する取り組み参加したのは初めてですか。



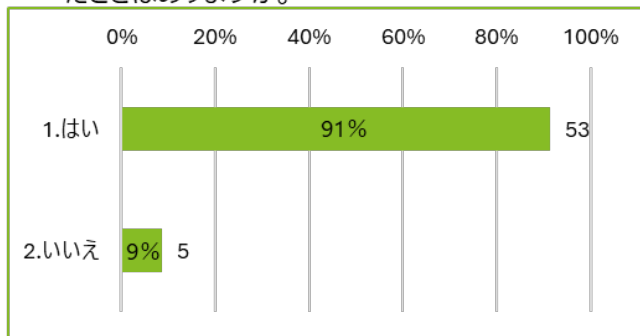
2. 11月5日が「津波防災の日」であることを知っていましたか。



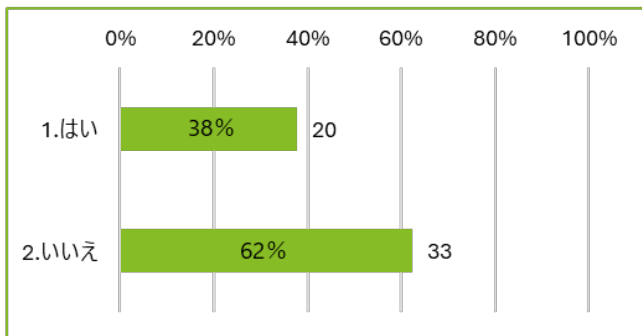
3. 今回のワークショップに参加し、災害に対する自らの備えの課題や改善方法が分かりましたか。



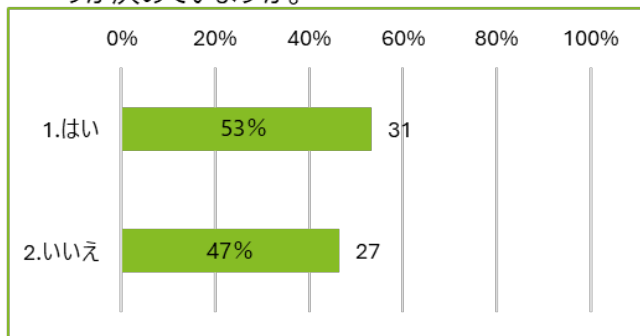
4. 南国市が作成している「津波ハザードマップ」を見たことはありますか。



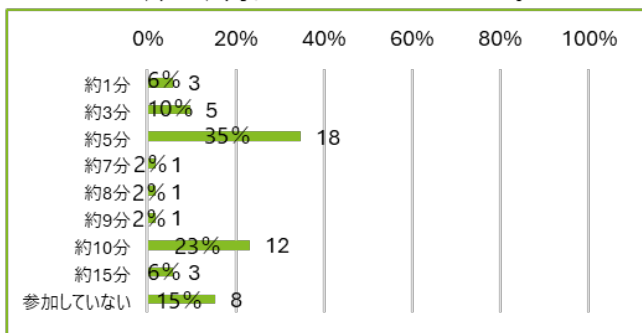
5. 避難経路に危険な場所がありましたか。



6. 災害時に家族同士で、どのように連絡を取り合うか決めてありますか。



7. 避難先（一時避難場所、津波避難タワー）までの避難に、何分くらいかかりましたか。



8. あなたの周りや近所に避難行動要支援者はいますか。

